医薬品試験用

使い切り試薬シリーズ

日本薬局方対応 容量分析用標準液

残留溶媒試験用試薬

pH標準液（ JCSS ）

■ 使い切り可能な少量包装

100 mL包装品をラインナップしています

1回使い切りであるため、開封後の安定性確認が必要ありません

■ コンタミ対策

1回使い切りであるため、交差汚染の心配がありません

■ 試薬管理の効率化

第三者が品質保証しているため、調製記録の管理が省けます

COLUMN

PIC/S GMP ガイドライン

PIC/S GMP ガイドライン パート1 第6章では『 試験室の試薬、試液、ガラス器具、標準品及び培地の品質には特別な注意を払うこと。それらは手順書に従って、調製・管理すること。管理レベルは、その用途及び利用可能な安定性データに相応したものであること。 』と明記されており、一度開封した試薬の管理は、開封後の安定性データに基づいておこなわれることが望まれています。

関東化学株式会社

■ pH標準液（JCSS）

■ 時間短縮

pH電極をそのまま挿入できるボトル仕様であるため、
校正時に容器への移し替えが必要なく、作業時間の短縮につながります

■ コンタミ対策

使い切りサイズであるため、開封後の交差汚染・劣化リスクの心配がありません

■ JCSS

国家計量標準にトレーサブルであり、世界レベルで通用する標準液です
不確かさを明記したJCSS認定シンボル入り校正証明書を添付します

箱天面にラベル貼付
外装：22.5×28×高さ9.5（ cm ）

キャップ開封時に「カチッ。」と音がするため
開封・未開封が分かりやすい仕様です。

製品リスト

製品名	規格	包装	製品番号
フタル酸塩pH標準液（ 第2種 ） pH 4.01	pH測定用（ JCSS ）	100 mL×20	32798-96
中性りん酸塩pH標準液（ 第2種 ） pH 6.86	pH測定用（ JCSS ）	100 mL×20	32799-96
ほう酸塩pH標準液（ 第2種 ） pH 9.18	pH測定用（ JCSS ）	100 mL×20	32801-96

COLUMN

JCSS計量法トレーサビリティ制度（ Japan Calibration Service System ）

JCSSは「計量標準供給制度」と「校正事業者登録制度」からなり、校正事業者である関東化学はこの2つの制度に深く関わっております。校正事業者登録制度は、認定機関（ IAJapan ）が校正事業者に対して計量法関連法規およびISO/IEC 17025の要求事項に基づいて校正する能力を持っていることを認定するプログラムです。関東化学は、2000年10月にISO/IEC 17025認定を国内試薬メーカーとして初めて取得し、2005年12月に「JCSS登録事業者」となりました。多種類のpH標準液、金属標準液、非金属イオン標準液および有機化合物標準液のJCSS登録事業者である他、ILAC（ 国際試験所認定協力機構 ）およびAPLAC（ アジア太平洋試験所認定協力機構 ）の相互承認協定（ MRA ）に加盟しているIAJapanから国際MRA対応認定事業者の認定も受けております。そのため、関東化学が提供する標準液の値付け結果はILAC/APLACのMRAを通して国際的に受け入れ可能です。

■ 日本薬局方対応　容量分析用標準液

- ＜使い切り試薬＞ 廃棄量低減・保管スペースの有効活用
- 日本薬局方に準じた調製および標定により濃度を保証した容量分析用標準液
- 保証期限（ 年・月・日 ）をラベルに表示
- 試験成績書に検査日（ 年・月・日 ）を表示

製品リスト

製品名	規格	包装	製品番号
0.1 mol/L チオシアン酸アンモニウム液	医薬品試験用	100 mL	01800-23
0.1 mol/L エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	14565-23
0.05 mol/L エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	13500-23
0.02 mol/L エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	14572-23
1 mol/L 塩酸	医薬品試験用	100 mL	18585-23
0.5 mol/L 塩酸	医薬品試験用	100 mL	18601-23
0.2 mol/L 塩酸	医薬品試験用	100 mL	18602-23
0.1 mol/L 塩酸	医薬品試験用	100 mL	18603-23
0.05 mol/L ヨウ素	医薬品試験用	100 mL	20246-23
0.1 mol/L 過塩素酸	医薬品試験用	100 mL	32796-23
0.05 mol/L 過塩素酸	医薬品試験用	100 mL	32394-23
0.02 mol/L 過マンガン酸カリウム液	医薬品試験用	100 mL	32873-23
0.1 mol/L 水酸化カリウム液	医薬品試験用	100 mL	32874-23
1 mol/L 水酸化ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	37189-23
0.5 mol/L 水酸化ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	37190-23
0.2 mol/L 水酸化ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	37191-23
0.1 mol/L 水酸化ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	37192-23
0.1 mol/L 硝酸銀液	医薬品試験用	100 mL	37812-23
0.5 mol/L 硫酸	医薬品試験用	100 mL	37880-23
0.25 mol/L 硫酸	医薬品試験用	100 mL	37865-23
0.05 mol/L 硫酸	医薬品試験用	100 mL	37891-23
0.1 mol/L チオ硫酸ナトリウム液	医薬品試験用	100 mL	37866-23
0.1 mol/L 硫酸亜鉛液	医薬品試験用	100 mL	48113-23
0.05 mol/L 酢酸亜鉛液	医薬品試験用	100 mL	48012-23
0.02 mol/L 酢酸亜鉛液	医薬品試験用	100 mL	48103-23

関連製品

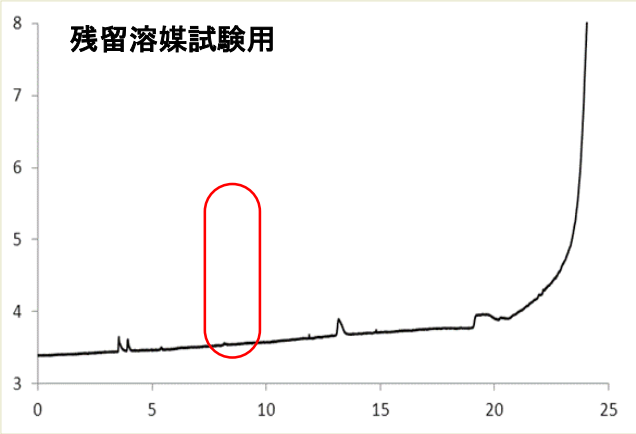
製品名	規格	包装	製品番号
0.5 mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液*	医薬品試験用	200 mL	34131-13
0.1 mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液*	医薬品試験用	200 mL	34130-13
0.1 mol/L EDTA・2Na液標定用亜鉛液	医薬品試験用	100 mL	48143-23
0.05 mol/L EDTA・2Na液標定用亜鉛液	医薬品試験用	100 mL	48144-23
0.02 mol/L EDTA・2Na液標定用亜鉛液	医薬品試験用	100 mL	48145-23

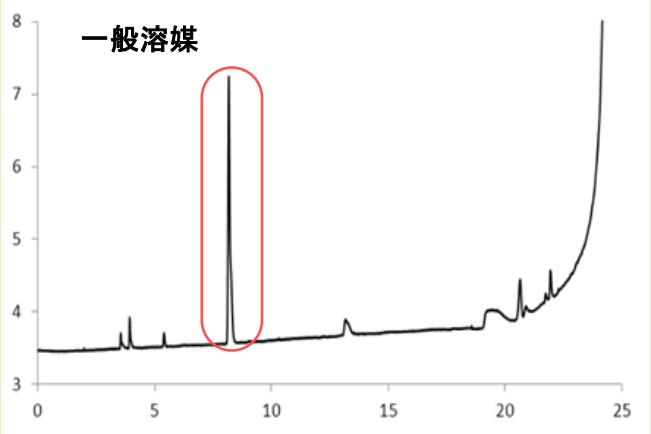
※ 日本薬局方の処方を基に調製・標定を行っておりますが、使用するエタノールは無アルデヒド処理を行っておりません。無アルデヒド処理について有効性がないことを確認しております。

■ 残留溶媒試験用試薬

- ＜使い切り試薬＞ 廃棄量低減・保管スペースの有効活用
- メタノール等の低沸点化合物の含有量低減
- 独自の残留溶媒適合性試験により品位を保証

N,N-ジメチルホルムアミド　GCブランク例





【GC測定条件】

カラム	：DB-WAX（ 内径0.53 mm,長さ60 m,膜厚1 μm ）
注入口温度	：200 ℃
スプリット比	：5:1
カラム温度	：40 ℃（0分）-3 ℃↑/分-100 ℃（0分）-10 ℃↑/分-230 ℃（7分）
試薬注入量	：5 μL
検出器	：FID
検出器温度	：250 ℃

製品リスト

製品名	規格	包装	製品番号
ジメチルスルホキシド	残留溶媒試験用	100 mL	10400-23
N,N-ジメチルホルムアミド	残留溶媒試験用	100 mL	10344-23
N-メチル-2-ピロリジノン	残留溶媒試験用	100 mL	25336-24

使い切り試薬FAQ

Q1. 開封後の安定性も保証してもらえないでしょうか。
A1. 開封後の安定性は試薬の置かれている環境による影響が大きいため、実際に保管される環境下で試験する必要があります。
メーカーで一律の保証を行うことが困難です。

Q2. 500mLの製品に比べて割高な気がします。
A2. 使い切れない試薬を廃棄したり、何年も在庫している場合は、表には見えない費用がかかります。
また、開封後の安定性試験の実施や試薬管理では人件費も発生しており、新しい試薬を都度ご使用いただく方が
トータルコストを抑えられる可能性がございます。

Q3. 他にもシリーズは増えますか。
A3. はい。医薬品試験に使用する品目について随時ラインナップを拡充していく予定です。
お声の多いものから優先的に製品化してまいりますので、ぜひお困りの試薬がございましたらご意見をお願いいたします。

- 本記載の製品は、試薬（試験、研究用として用いる化学薬品）としての用途にご利用ください。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。 最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

関東化学株式会社
試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町２丁目２番１号
TEL：03-6214-1090
HP ：https://www.kanto.co.jp